

(2) 青少年教育の充実

① 目 標

異年齢集団における様々な体験活動や活力ある地域づくりのためのボランティア活動情報等を提供したり、各種青少年団体等への援助を促進したりすることにより、「知」・「徳」・「体」の調和のとれた青少年を育成する。

また、家庭・学校・地域社会の積極的な連携により、地域の教育力の向上を図り、健全な青少年を育成する環境及び体制を構築する。

② 施策の方向

- (ア) 青少年教育に関する行政計画の整備
- (イ) 各種活動におけるリーダーやコーディネーターの養成と資質の向上
- (ウ) 異年齢集団における自然体験、社会体験、文化体験活動等の場や機会の提供
- (エ) 地域づくりのためのボランティア活動等への参加促進
- (オ) 各種青少年団体との連携強化
- (カ) 青少年自然の家をはじめとする社会教育施設や文化施設等の利用促進

③ 具体的な事業

事業名		種別 国補助等	概要	対象
地 域 の 教 育 力 の 向 上	地域チャレンジ 体験活動支援事 業	県 単	宮崎の自然や資源を活かし、幼少期から発達段階に応じた体験活動を地域ぐるみで計画的・継続的に行うことで、子どもたちの豊かな心を育成するとともに地域教育力の向上を図る。県では体験活動に関する情報の提供及び指導者等の養成研修会を実施する。	社会教育行政関係職員ほか
	放課後子ども 教室推進事業	国補助	小学校の余裕教室等を活用して子どもたちの安心・安全な居場所を確保し、学習活動や様々な体験活動、文化活動等、地域の方々の参画を得て子どもたちに提供することで、豊かな心を育成するとともに、地域の教育力の向上を図る。	幼稚園児・保育園児・小学生 ・中学生
	学校支援地域 本部事業	国委託	中学校区単位に、地域全体で学校教育を支援するための連携体制（学校支援地域本部）を構築し、地域住民の積極的な学校支援活動を通じて教員の負担軽減及び地域の教育力向上を図る。	地域住民、学校関係者、 小・中学生